

ワンボディタイプ
レーザー式オービス対応 GPS セーフティレーダー

VA-04R

取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、
まことにありがとうございます。

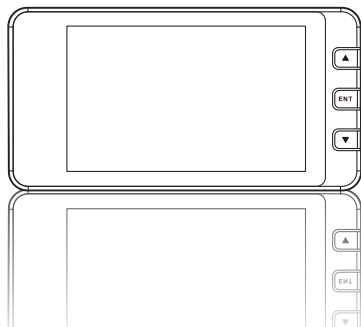
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、
本機を正しくお使いください。

なお、お読みになったあとは、保証書とともに
大切に保管してください。

本機は、安全運転を促進する目的で製造販売し
ております。

速度の出しすぎに注意して走行してください。

また、緊急車両が接近した場合には速やかに道
をお譲りください。



はじめに

安全上の注意	4
使用上の注意	5
付属品の確認	7
各部の名称と機能	8

取り付け

本体の取り付け方	10
電源の取り方	12
microSDカードの使用方法	13

基本操作

基本的な操作方法	14
----------	----

画面の説明

待受画面の見方	18
カスタム1、カスタム2、トヨタHEVの 表示項目の変更	20
警告案内画面の見方	26
各種GPS警告案内例	27
警告案内の種類と内容	28

各種設定

各種設定の変更	35
---------	----

もっと使いこなす

レーザー受信機能	48
GPSを利用した機能	49
その他の機能	55
OBD IIを利用した機能	57
MyCellstar	60

困ったときは

故障かな？と思ったら	66
------------	----

アフターサービス

その他	68
アフターサービスについて	69

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

もくじ

はじめに

安全上の注意	4
使用上の注意	5
付属品の確認	7
付属品	7
オプション品	7
各部の名称と機能	8
本体	8
ボタンの名称と機能	9

取り付け

本体の取り付け方	10
マウントベースを使って取り付ける場合	10
電源の取り方	12
アクセサリソケットから電源を取る場合	12
配線処理	12
ヒューズが切れた場合	12
microSDカードの使用方法	13
microSDカードの挿入	13
microSDカードの取り出し	13

基本操作

基本的な操作方法	14
電源を入れる	14
オープニング画面について	14
電源を切る	14
音量の調整	15
設定モードの切りかえ（モードセレクト）	16
警告パターン「らくらくモード」設定時の操作について	17
使用できるボタン	17
らくらくモードの警告対象と画面説明	17

画面の説明

待受画面の見方	18
待受画面	18
カスタム1、カスタム2、トヨタHEVの表示項目の変更	20
表示項目の変更方法	20
待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧	21
警告案内画面の見方	26
取締機の警告の動き	26
各種GPS警告案内例	27
速度取締機などの警告動作	27
警告案内の種類と内容	28
GPS警告	28
各種無線警告	33
レーザー警告	34
レーダー警告	34
各種設定	
各種設定の変更	35
機能設定と基本設定の変更	35
機能設定一覧	36
基本設定一覧	42

もっと使いこなす

レーザ受信機能	48
レーザ受信について	48
GPSを利用した機能	49
GPS測位について	49
GPS警告ポイントの消去	49
GPS警告ポイントの消去方法	49
GPS警告ポイント消去機能のリセット	49
ユーザーポイント	50
ユーザーポイントの記録	50
ユーザーポイントの個別消去	50
ユーザーポイントの全消去	50
GPSデータとリアルCG警告用画像、 公開交通取締情報のバージョン確認	50
レーダーキャンセルエリア	51
レーダーキャンセルエリアの記録	51
レーダーキャンセルエリアの確認	51
レーダーキャンセルエリアの個別消去	51
レーダーキャンセルエリアの全消去	51
公開交通取締情報表示機能	51
速度取締機回避アナウンス	52
高速道逆走注意エリア	52
逆走警告機能	52
逆走警告の設定	52
停車時警告キャンセル機能	53
災害・危機管理通報設定	53
災害・危機管理通報音	53
災害・危機管理通報機能	54
その他の機能	55
マナーモード	55
ディマー機能	55
オートトーンダウン機能	55
反則金データベース表示機能	55
ロード自動選択一時切りかえ	55
取扱説明書QRコード表示	56
本体ソフトウェア更新機能	56
本体の初期化	56
OBD II を利用した機能	57
OBD II について	57
OBD II の接続方法	57
車両メーカーの設定	58
OBD II 満タン燃費補正	59
燃費補正の方法	59
MyCellstar	60
MyCellstar について	60
パソコン（クラウド）でMyCellstarを利用	61
GPSデータ更新	63
パソコンとスマートフォンで本体の設定	64

困ったときは

故障かな？と思ったら	66
アフターサービス	
その他	68
フォントに関して	68
仕様・定格	68
新設速度取締機、Nシステム、 取締りポイントなどの情報提供のお願い	68
アフターサービスについて	69
修理に関して	69
GPSデータとリアルCGの更新について	70
修理受付票	71

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もっと
使いこなす

困ったときは

アフター
サービス

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



危険

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。



警告

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害」の発生の可能性が想定される」内容です。
* 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。



この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。



この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。



危険

- ❗ 本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
- ❗ 走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
 - * 交通事故の原因となります。
- ❗ 万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
 - * そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
- ⊘ 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
 - * ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
- ⊘ 水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
 - * 火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ 煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
 - * 発火して火災の原因となります。
- ⊘ 改造車両には使用しないでください。



警告

- ❗ 運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
 - * 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
- ⊘ エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
 - * 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
- ⊘ 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
 - * 感電やショートによる発火の原因となります。
- ⊘ 本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしてしないでください。
 - * 発熱、火災、ケガの原因となります。
- ⊘ ぬれた手でプラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
 - * 火災や感電、故障の原因となります。



注意

- ⊘ 気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
 - * 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。
- ⊘ 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
 - * 感電や故障の原因となります。
- ⊘ 本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ⚠ 夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取りはずしてください。
 - * 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
- ⚠ 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
- ⚠ 本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。
- ⚠ microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けしないでください。
 - * ケガの原因となります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- ・取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がしにくい場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- ・取り付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、赤外線透過率が低いためにレーダーの受信がしにくい場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- ・本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けください。
- ・本機をフロントガラスに取り付けしないでください。
- ・本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、カメラ、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機の取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- ・本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・一部の車種において付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、アクセサリソケットが装備されていない車の場合には、オプションの直結配線DCコード（RQ-109）を使用してください。
- ・オプションの直結配線DCコードやOBDⅡアダプターの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めになった販売店などでの取り付けをおすすめします。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取りはずしてください。

■ 各種GPS警告について

- ・各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- ・取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- ・凍結注意アナウンスは、弊社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- ・事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告がひんぱんにおこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- ・受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- ・各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限りです。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- ・一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- ・レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- ・新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

- ・本機は、高精度GPSデータでGPSの受信で測位、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測位が不安定、未測位の場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、本体の設定内容など様々な要因により、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- ・本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- ・制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切りかわりはお知らせしません。
- ・トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ・ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道が高速道を走行中を自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- ・本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- ・エコドライブについては弊社独自の方法により算出しています。

■ レーザー受信について

- ・レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

■ レーダー受信について

- ・設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- ・取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ・ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- ・大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。
- ・取締機の仕様の違いによっては受信できない、または受信感度が低くなる場合があります。

■ カーロケータースystemについて

- ・カーロケータースystemはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- ・カーロケータースystemの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- ・待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起る可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- ・液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりシジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ・ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- ・偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車の使用について

- ・一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自転車位置および走行速度などについて

- ・GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- ・前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しませんが、その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- ・本機で表示される車両の走行速度や傾斜計は、GPSの測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- ・表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- ・本機は使用の誤り、静電気、電気のノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- ・microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ 公開交通取締情報について

- ・本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化に間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- ・走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ MyCellstarについて

- ・「MyCellstar」でGPSデータ、リアルCG警告画像、公開交通取締情報をダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Android について

- ・iOS、Android 4.4には対応していません。
- ・OSの仕様によりSDカードの書き込み権限の設定が必要で
- ・Android 12は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
- ・スマートフォンは、メモリ状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

■ OBD II について（オプション）

- ・オプションのOBD II アダプターを車両に取り付ける前に、弊社ホームページ【[P7](#)】よりOBD II 適合表を確認してください。OBD II 適合表にない車両には取り付けできません。
- ・一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- ・OBD II に取り付けしたことによる車両や車載品の故障、事故など附随的損害については一切その責任を負いかねます。
- ・OBD II アダプターを接続してパワー（イグニッション）スイッチをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。
- ・取得項目は実際とは異なる場合があります。

■ 本体ソフトウェア更新について

- ・本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

■ その他の注意について

- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- ・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても弊社では一切の責任を負いかねます。また保証なども一切ありません。
- ・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出すぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道を譲ってください。

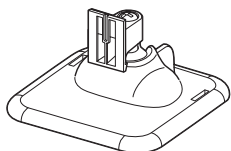
付属品の確認

付属品

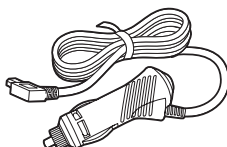
はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

☐ 取扱説明書（本書）

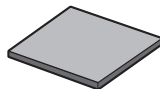
* その他注意書きが同梱している場合があります。



☐ マウントベース



☐ アクセサリプラグ用
スイッチ付DCコード



☐ ダッシュボード
取付用両面テープ

オプション品

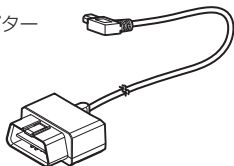
別途お買い求めください。

● RO-110

変換用コネクタ
(DCプラグ用)

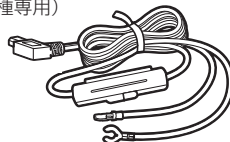


● OBD II アダプター



● RO-109

直結配線DCコード
(OBD II 対応機種専用)



本機で利用できるオプション品は弊社ホームページのオプション対応表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

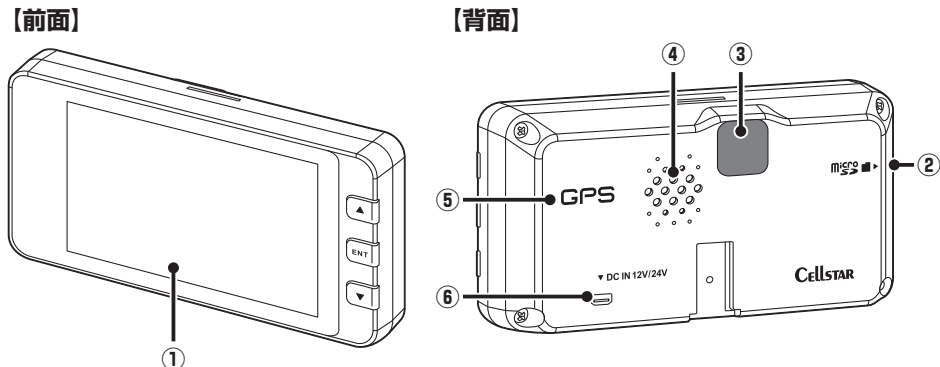
本機で利用できるオプションのOBDアダプターは、弊社ホームページのOBD II アダプター適合表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

各部の名称と機能

本体



① ディスプレイ

GPS 警告時、レーダー受信時、レーザ受信時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。

② microSDカードスロット

GPS 警告のリアル CG 警告、待受画面のデジタルフォトフレームなどを使用する場合に市販の microSD カードを挿入します。

③ レーザ受信部

レーザ式オービスからのレーザ光を受信します。

④ スピーカー

警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

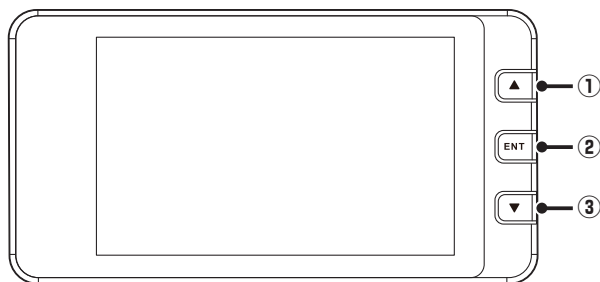
⑤ GPS

GPS、みちびき、グロナス、ガリレオなどの衛星を受信します。

⑥ DC12V/24Vソケット

DC コードまたはオプションの OBD IIアダプターを接続し、電源を本機に入力します。

ボタンの名称と機能



① ▲ボタン

短押し：音量を上げるときに使用します。また、設定メニューの選択時に使用します。

長押し（約 1 秒）：レーダーキャンセルメモリなどを設定するときを使用します。

長押し（約 3 秒以上）：ロード自動選択一時切りかえに使用します。

② ENTボタン

短押し：設定メニューへの切りかえ / 設定操作の決定に使用します。

長押し（約 1 秒）：モードセレクト画面を表示するときを使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。

長押し（約 3 秒以上）：公開交通取締情報を表示するときを使用します。

③ ▼ボタン

短押し：音量を下げるときに使用します。また、各種設定変更時の設定内容を切りかえるのに使用します。

長押し（約 1 秒）：ユーザーポイント機能や GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときを使用します。

長押し（約 3 秒以上）：反則金データベースを表示するときを使用します。

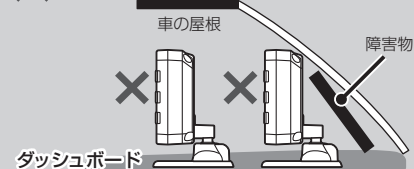
本体の取り付け方

✓ アドバイス

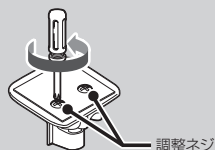
- ・本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーザーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。



✗ GPS信号、レーザー、レーザーが届かない場所

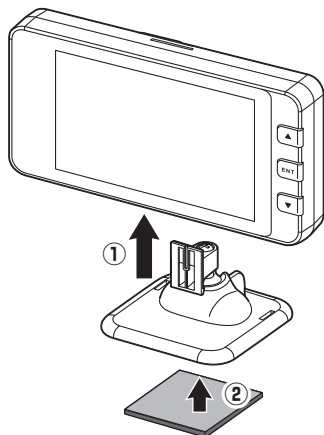


- ・マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取りはずし、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。

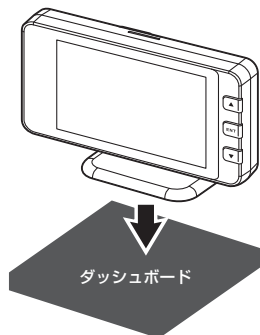


マウントベースを使って取り付ける場合

- 1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付ける。



- 2 マウントベースをダッシュボードに貼付ける。

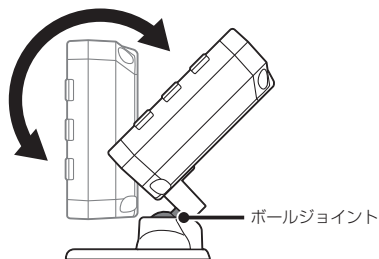


⚠ 注意

本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

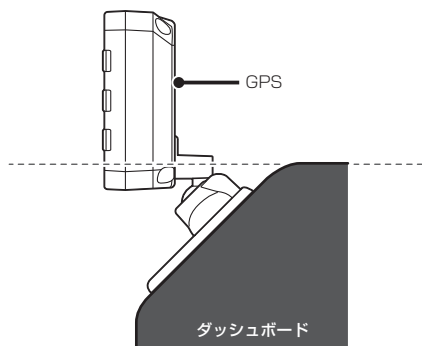
マウントベースの調整について

マウントベースは、ボールジョイント機構により、角度のついた場所でも取り付けることができます。



✓ アドバイス

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。



電源の取り方

⚠ 注意

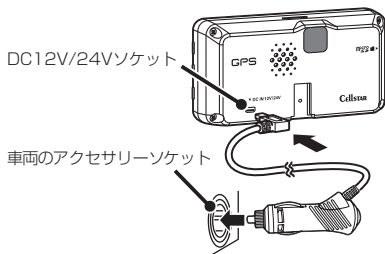
- ・本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実にこなってください。
- ・エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- ・本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・直結配線DCコードを使用して配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（－）マイナス端子をはずして作業をおこなってください。
- ・直結配線DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードをアクセサリソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取りはずしてください。

アクセサリソケットから電源を取る場合

付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードのプラグをアクセサリソケットに接続します。

✓ アドバイス

一部の車種において付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状と合わない場合があります。



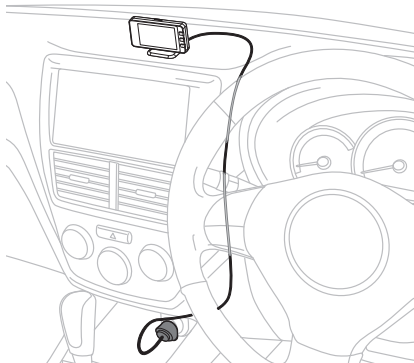
✓ アドバイス

パワー（イグニッション）スイッチをONにして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- ・コード類の接続
- ・車、またはDCコード内のヒューズ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



⚠ 注意

- ・配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- ・コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



* ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

✓ アドバイス

オプションのOBDⅡアダプターでの接続方法はP57をご覧ください。

microSDカードの使用方法

最新のGPSデータ更新、ダウンロード版のリアルCG警告用画像データ、公開交通取締情報などは、「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもデジタルフォトフレーム、GPSスポットなど便利な機能が利用できます。**【⇒P60】**

- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
- * microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

⚠ 注意

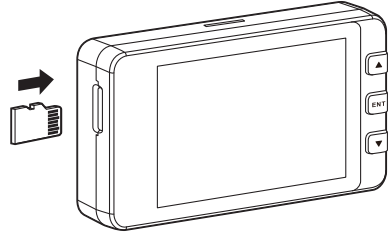
microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- ・本機は使用の誤り、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がするまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。



取り付け

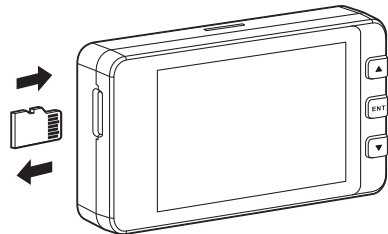
microSDカードの使用方法

microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がするまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。



基本的な操作方法

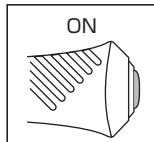
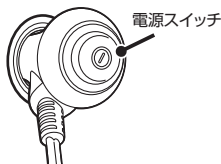
電源を入れる

1 車のパワー（イグニッション）スイッチをONにする。

2 アクセサリープラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチを「ON」にする。

電源が入るとウェルカムボイスで、シートベルトの着用または全国交通安全運動週間中の案内や飲酒運転警告をお知らせします。

アクセサリープラグ用
スイッチ付DCコード



✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS 測位が確定すると「♪ GPS を測位しました」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件についてはP49をご覧ください。

オープニング画面について

■ シートベルト着用案内

シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。【⇒P44】

■ 飲酒運転禁止

飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。【⇒P44】

■ 春の交通安全運動週間

4月6日～4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。

* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。

■ 秋の交通安全運動週間

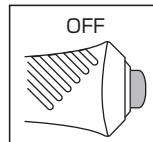
9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。

* ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内は聞こえません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告は聞こえません。

電源を切る

アクセサリープラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチを「OFF」にします。

アクセサリープラグ用
スイッチ付DCコード

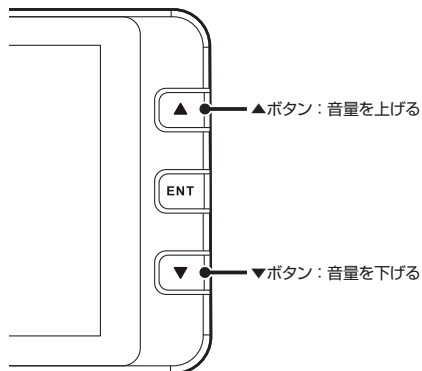


音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

▲▼ボタンを押して音量を調整します。

数秒後、待受画面にもどります。

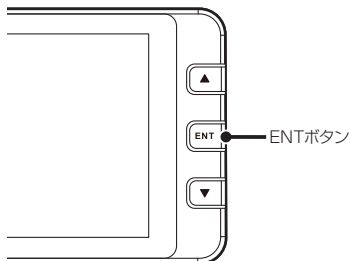


設定モードの切りかえ (モードセレクト)

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー【→P36～P47】を各モードに最適な内容にしてあります。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 (工場出荷時の設定)	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 ENTボタンを長押し (約1秒)。

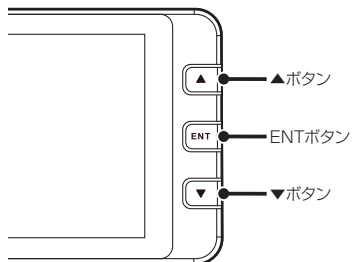


現在の設定モードをお知らせします。



* 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

2 ▲▼ボタンを押して設定モードを選び、ENTボタンを押す。



数秒後、待受画面にもどります。

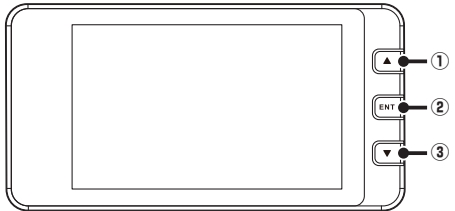
✓ アドバイス

「マニュアル 1」または「マニュアル 2」から「標準」、「オール」に切りかえても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

警告パターン「らくらくモード」設定時の操作について

「らくらくモード」は、セーフティレーダーの機能を必要最小限に絞り、警告案内、操作を簡単にしたモードです。

使用できるボタン

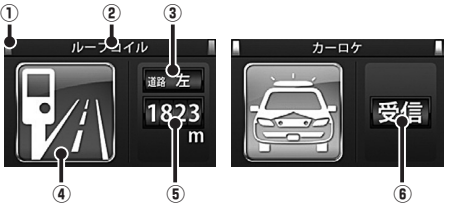


- ① ▲ボタン
音量を上げるときや警告パターンを選ぶときに使用します。
- ② ENT ボタン
警告パターンを「らくらくモード」以外に設定するときを使用します。
- ③ ▼ボタン
音量を下げるときや警告パターンを選ぶときに使用します。

らくらくモードの警告対象と画面説明

下記の内容を警告/案内します。
[⇒P28～P34]

- 各種取締機
- 350.1MHz
- レーダー
- 取締りポイント
- カーロケ
- ステルスアラーム
- 待伏せエリア
- レーザー
- 新型取締機設置ポイント



- ① 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

- ② 取締機などの名称
警告している取締機などの名前を表示します。
- ③ 取締機のカメラ位置
取締機のカメラが設置してある位置を表示します。
- ④ 取締機などのイラスト
警告している取締機などのイラストを表示します。
- ⑤ 取締機や取締りポイントまでの距離
自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。
- ⑥ 無線、レーザー、レーダーの受信
無線、レーザー、レーダー、ステルスを受信したときに表示します。

基本操作

基本的な操作方法

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切りかわります。

* 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズレる場合があります。

* 工場出荷時は、アナログ時計が表示されます。



— 待受画面

待受画面

デジタルメーター

GPS で測定した車両の走行速度をデジタルで表示します。



アナログメーター

GPS で測定した車両の走行速度をアナログで表示します。



衛星情報

測位している GPS 衛星の位置や数を表示します。



- ① 現在、測位している GPS 衛星の種類や位置を表示します。
- ② 現在、測位している GPS 衛星の数を表示します。

デジタル時計

GPS から得た現在の時刻をデジタルで表示します。



アナログ時計

GPS から得た現在の時刻をアナログで表示します。



エコドライブ

急加減速やアイドル時間などを GPS で測定し、エコ運転の案内を表示します。

- * 取付状態によっては、正確にエコドライブを表示しない場合があります。【➡P10～P11】
- * OBD II で取得した情報は、速度以外エコドライブに反映しません。



エコドライブレベル (5 段階評価)

- ① 総合評価 : ②～⑤の評価から算出した総合得点を表示します。
- ② 急加減速 : 感知したときに減算、少ない走行で加算します。
- ③ 急減速 : 感知したときに減算、少ない走行で加算します。
- ④ エコ速度 : 走行速度 50km/h ～ 100km/h 間で加減速の少ない走行が連続 1 分間以上継続したとき点数が加算、それ以外で減算します。
- ⑤ アイドル時間 : アイドリング時間を判定して点数が加減算します。

待受画面

使用状況表示

電源が入ってから現在までの GPS 警告案内回数、レーダー受信回数、平均速度などを表示します。

報 告 時 間	02 時間 47 分	Calendar	23.04.18
GPS 警告案内回数	002 回	Time	11:00
無線受信回数	029 回	Day	08
レーダー受信回数	038 回	Speed	120 km/h
瞬間速度	115 km/h		
平均速度	036 km/h		
走行距離	205 km		
R O A D	HIGHWAY		

エリアビュー

エリアビューを表示します。



カスタム1

カスタム項目リスト【➡ P21 ~ P25】から選択した4項目をテキストで表示します。

* OBD II から車両情報を取得し、表示するにはオプションの OBD II アダプターが必要です。

速度	100 km/h
累計平均速度	60 km/h
最高速度	120 km/h
累計7日 リグ スト7 回	30 回
GPS 08	20:05

カスタム2

カスタム項目リスト【➡ P21 ~ P25】から選択した3項目をグラフで表示します。

* OBD II から車両情報を取得し、表示するにはオプションの OBD II アダプターが必要です。

速度	100 km/h
平均走行距離	320 km
気圧	1020 hPa
GPS 08	20:05

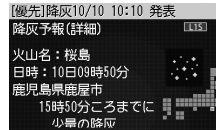
トヨタHEV

OBD II からトヨタ HEV 情報を取得し表示するにはオプションの OBD II アダプターが必要です。カスタム項目リスト【➡ P25】から選択した3項目をテキストで表示します。

① エンジン出力_49PS	初期値
② FF-タ出力_34kW	① エンジン出力
③ HEV/BA充電率_77%	② フロントモーター出力
	③ HEV / バッテリー充電率

災害・危機管理通報

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」【➡ P54】を受信し、常時表示できます。



受信履歴表示: ▲ボタン長押し
ページ送り : ▲ボタン短押し
ページもどし : ▼ボタン短押し
待受画面にもどる: ENT ボタン長押し
または数秒後もどる

デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。
【➡ P60】「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。【➡ P42】

Gモニター

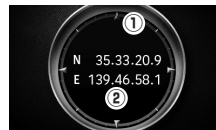
G センサーから測定した車両にかかる G を表示します。



① 車両にかかる G をポイントで表示します。G が大きくなるほどポイントが外側に移動します。

緯度経度

GPS から測定した自転車位置の方位および緯度経度を表示します。



① 方位を表示します。
② 緯度経度を表示します。

オフ

待受画面を非表示にします。

カスタム1、カスタム2、トヨタHEVの表示項目の変更

待受画面に初期設定されている表示項目を変更することができます。

- * OBD II アダプターを接続すると設定できる項目がかわります。
- * 待受画面「トヨタHEV」は、カスタム項目リスト【➡P25】から3項目を設定できます。

表示項目の変更方法

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

- * 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「カスタム1」、「カスタム2」または、「トヨタHEV」を選ぶ。

3 ENTボタンを押して、変更したい表示項目を切りかえる。

カスタム1	
速度	速度
距離/時間	走行距離
速度	速度
速度	速度
▲▼:切替/ENT:確定/ENT長押:戻る	

4 ▲▼ボタンを押して変更するカテゴリを選ぶ。

カスタム1	
計測/表示	方位
距離/時間	走行距離
速度	速度
速度	速度
▲▼:切替/ENT:確定/ENT長押:戻る	

5 ENTボタンを押して表示項目に切りかえる。

カスタム1	
計測/表示	方位
距離/時間	走行距離
速度	速度
速度	速度
▲▼:切替/ENT:確定/ENT長押:戻る	

6 ▲▼ボタンを押して変更する表示項目を選ぶ。

カスタム1	
計測/表示	GPS警告回数
距離/時間	走行距離
速度	速度
速度	速度
▲▼:切替/ENT:確定/ENT長押:戻る	

7 ENTボタンを長押しして表示項目の変更を終了する。

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧

■ 基本情報

待受画面のカスタム1、カスタム2の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

* 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

* 「」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度 *OBDⅡと重複	0 ~ 180	km/h	—
	最高速度BA	0 ~ 180	km/h	電源OFF
	平均速度BA	0 ~ 180	km/h	電源OFF
距離/時間	走行距離 *OBDⅡと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	時計	(0 ~ 59 秒)	—	—
	稼働時間	0 ~ 5 : 00	(時間 / 分)	電源OFF
	シティモード走行距離「CITY走行距離」 *OBDⅡと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI走行距離」 *OBDⅡと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
計測/表示	方位	南・北・南(16方位)	—	—
	緯度	20° 25' 31" ~ 45° 33' 26"	(度 / 分 / 秒)	—
	経度	122° 56' 01" ~ 153° 59' 11"	(度 / 分 / 秒)	—
	GPS警告案内回数「GPS警告回数」	0 ~ 100	回	電源OFF
	無線受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
	レーダー受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
	レーザ受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
Gセンサー	前後傾斜角	-40 ~ 0 ~ 40	度	—
	左右傾斜角	-40 ~ 0 ~ 40	度	—
	前 最高Gフォース	0 ~ 1.0	G	電源OFF
	後 最高Gフォース	0 ~ 1.0	G	電源OFF
	右 最高Gフォース	0 ~ 1.0	G	電源OFF
	左 最高Gフォース	0 ~ 1.0	G	電源OFF
エコ	エコ急加速PT	0 ~ 100	POINT	電源OFF
	エコ急減速PT	0 ~ 100	POINT	電源OFF
	エコ速度PT	0 ~ 100	POINT	電源OFF
	エコIDOL時間PT	0 ~ 100	POINT	電源OFF
	エコ総合評価PT	0 ~ 100	POINT	電源OFF
こよみ	月齢	0 ~ 30.0	—	—
	月の出/月の入り *地域認識あり	月の出~月の入り	—	—
	日の出/日の入り *地域認識あり	日の出~日の入り	—	—
	カレンダー	1 日~月末	月 / 日 / 曜日	—
	六曜	先勝~友引~先負~仏滅~大安~赤口	—	—

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタム1、カスタム2の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
速度	速度 *基本情報と重複	0 ~ 180	km/h	—
	平均速度OBD	0 ~ 180	km/h	リセット
	最高速度OBD	0 ~ 180	km/h	リセット
	積算平均速度	0 ~ 180	km/h	初期化
	5秒速度	0 ~ 180	km/h	0 km/h
	平均5秒速度	0 ~ 180	km/h	リセット
	最高5秒速度	0 ~ 180	km/h	リセット
距離/時間	走行距離 *基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	積算走行距離	0 ~ 50,000	km	初期化
	運転時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	—
	停車時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算運転時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
	走行時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算走行時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
計測/表示	外気温	-20 ~ 60	℃	—
	最高外気温	-20 ~ 60	℃	リセット
	最低外気温	-20 ~ 60	℃	リセット
エコ	アイドリング時間「アイドル時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリング比率「アイドル比率」	0 ~ 100	%	電源OFF
	アイドリングストップ時間「IS時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリングストップ回数「IS回数」	100	回	電源OFF
	アイドリングストップ比率「IS比率」	0 ~ 100	%	電源OFF
	積算アイドリングストップ時間「積算IS時間」	0 ~ 200	時間	初期化
	積算アイドリングストップ回数「積算IS回数」	36,500	回	初期化
	積算アイドリングストップ比率「積算IS比率」	0 ~ 100	%	初期化

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
エンジン	エンジン回転数	0 ～ 9,000	rpm	—
	平均回転数	0 ～ 9,000	rpm	リセット
	最高回転数	0 ～ 9,000	rpm	リセット
	エンジン負荷	0 ～ 100	%	—
	平均エンジン負荷「平均ENG負荷」	0 ～ 100	%	リセット
	最大エンジン負荷「最大ENG負荷」	0 ～ 100	%	リセット
	エンジン水温	20 ～ 120	℃	—
	最高エンジン水温「最高ENG水温」	20 ～ 120	℃	リセット
	スロットル開度	0 ～ 100	%	—
	平均スロットル開度「平均thro開度」	0 ～ 100	%	リセット
	最高スロットル開度「最高thro開度」	0 ～ 100	%	リセット
	吸気温	-20 ～ 60	℃	—
	最高吸気温度	-20 ～ 60	℃	リセット
	燃料圧力	0 ～ 765	kPa	—
	点火時期	-16 ～ 63.5	度	—
	インマニ圧	-1.0 ～ 0.5	× 100kPa	—
	最大インマニ圧	-1.0 ～ 0.5	× 100kPa	リセット
	ブースト圧	-1.0 ～ 2.0	× 100kPa	—
	最大ブースト圧	-1.0 ～ 2.0	× 100kPa	リセット
	INJ(燃料噴射時間)	0 ～ 65.534	—	—
加速時間	0～400m加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0～400m加速(最短)「最短400加速」	0.0 ～ 60.0	秒	リセット
	0～1000m加速	0.0 ～ 60.0	秒	0 km/h
	0～1000m加速(最短)「最短1000加速」	0.0 ～ 60.0	秒	リセット

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタム 1、カスタム 2 の表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
燃費	MAF(吸入空気量)	0 ～ 655.34	g/s	－
	瞬間燃費	0.0 ～ 99.0	km/L	－
	平均燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	積算燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	初期化
	運転燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	電源OFF
	走行燃費	0.0 ～ 40.0	km/L	0 km/h
	シティモード平均燃費「CITY平均燃費」	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	ハイウェイモード平均燃費「HI平均燃費」	0.0 ～ 40.0	km/L	リセット
	燃料流量	0 ～ 800	ml/m	－
	平均燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	最大燃料流量	0 ～ 800	ml/m	リセット
	消費燃料	0.0 ～ 50.0	L	電源OFF
	積算消費燃料	0.0 ～ 18,250.0	L	初期化
	燃料代	0 ～ 8,500	円	電源OFF
	積算燃料代	0 ～ 3,102,500	円	初期化

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHEV

待受画面のカスタム1、カスタム2、トヨタHEVの表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBDⅡの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * THEV システム、THEVその他の項目は、トヨタHEV対応OBDⅡアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフバー表示範囲	単位	データリセット条件
THEV システム	HEVバッテリー充電率(THEV)「HEVBA充電率」	0 ~ 100	%	—
	最小HEVバッテリー充電率(THEV)「最小HB充電率」	0 ~ 100	%	リセット
	フロントモーター出力(THEV)「Fモーター出力」	0 ~ 400	kW	—
	最大フロントモーター出力(THEV)「最大FMo出力」	0 ~ 400	kW	リセット
	エンジン出力(THEV)	0 ~ 300	PS	—
	最大エンジン出力(THEV)「最大ENG出力」	0 ~ 300	PS	リセット
	パワーユニット出力(THEV)「 PU出力」	0 ~ 550	kW	—
	最大パワーユニット出力(THEV)「最大PU出力」	0 ~ 550	kW	リセット
	パワーユニット出力(馬力)(THEV)「PU出力-PS」	0 ~ 700	PS	—
	最大パワーユニット出力(馬力)(THEV)「最大PU出力PS」	0 ~ 700	PS	リセット
	リヤモーター出力(THEV)「Rモーター出力」	0 ~ 150	kW	—
	最大リヤモーター出力(THEV)「最大RMo出力」	0 ~ 150	kW	リセット
	リヤモータートルク配分比(THEV)「RモーターT配分比」	0 ~ 100	%	—
	HEVバッテリー電流(THEV)「HEVBA電流」	0 ~ 300	A	—
	HEVバッテリー電圧(THEV)「HEVBA電圧」	0 ~ 300	V	—
	補機バッテリー電圧(THEV)「補機BA電圧」	8.0 ~ 16.0	V	—
	昇圧後電圧(THEV)	0 ~ 700	V	—
	アクセル開度(THEV)	0 ~ 100	%	—
	エアコン消費電力(THEV)	0 ~ 0.5	kW	—
	ジェネレーター発電量(THEV)「GENE発電量」	0 ~ 100	kW	—
THEVその他	滑空(THEV)	-100 ~ 0 ~ 100	-	—
	外気温度(THEV)	-20 ~ 60	℃	—
	エンジン油温(THEV)	40 ~ 150	℃	—
	燃料残量(THEV)	0.0 ~ 84.0	L	—
	ホイール速度FR(THEV)	0 ~ 180	km/h	—
	ホイール速度FL(THEV)	0 ~ 180	km/h	—
	ホイール速度RR(THEV)	0 ~ 180	km/h	—
	ホイール速度RL(THEV)	0 ~ 180	km/h	—
	ハンドル切れ角(THEV)	-720 ~ 720	度	—
	ヨーレート(THEV)	-180 ~ 180	deg/s	—

⚠ 注意

- ・ OBDⅡ情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- ・ OBDⅡ情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。燃費は適合表を確認してください。
- ・ インマニ計、ブースト計は1気圧に対しての相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

警告案内画面の見方

取締機の警告の動き

■ モードセレクト「オール」、待受画面「エリアビュー」の場合

* 待受画面の設定 【→P42】

エリアビュー

(取締機手前約3km以内)



① 取締機などの位置

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。
表のアイコンは一例です。【→ P28 ~ P32】

	Hシステム	
	ループコイル	赤色
	LHシステム	
	事故多発路線	黄色
	取締りポイント	
	ユーザーポイント	青色

② 自車位置

自車位置を表示します。

③ 取締機などの名称

警告している取締機や受信している無線、レーダー、レーザーなどの名前を表示します。

④ 取締機までの距離

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離を表示します。

⑤ 警告している対象の道路種をお知らせします。

緑色	高速道
オレンジ色	一般道
白色	種別無

⑥ 無線（黄色）/レーダー（赤色）

無線またはレーダーの受信状態を 5 段階で表示します。

⑦ 取締機のリアル CG 画像

リアル CG 画像は取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

* 別売りのmicroSDカードにリアルCG警告用画像データをダウンロードすると、取締機の設置場所に合わせたリアルなCG画像になります。新設の取締機も随時更新します。（データ更新無料）

⑧ 枠とエリアビューの色で警告の危険度をお知らせします。

赤色：危険度大 黄色：危険度中 青色：危険度小

⑨ 制限速度

取締機などの制限速度を表示します。

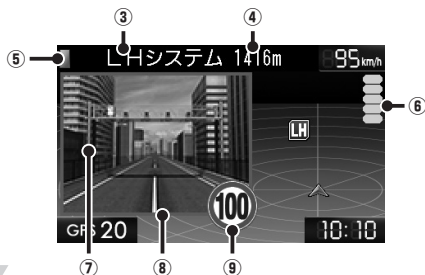
⑩ 通過速度案内

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

黒色	通過速度が制限速度内のとき
赤色	通過速度が制限速度超のとき

GPS警告

(取締機手前約2km～約200m)



(取締機手前約200m～約0m)



各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路走行中は2km先、一般道走行中は1km先から警告案内します。

* 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。

* 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点で計測した走行速度をお知らせします。

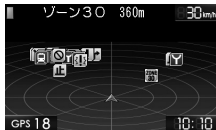
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が違うため、同時点の計測であっても異なる場合があります。

* GPS未測位時、走行速度は表示されません。

* 「表示速度補正」をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。【➡P46】

■ 首都高速、LHシステム（トンネル内LHシステム）の場合

「待受画面」は、設定によって異なります。



✓ アドバイス

- ・「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。【➡P52】
- ・「高速道速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。【➡P36】

2km ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

警告が開始されます。

モードセレクト「オール」の場合



らくらくモードの場合



- | | |
|------|------------------------------------|
| 高速道 | ♪ 2km 先 首都高速 LHシステムに注意してください。 |
| トンネル | ♪ 2km 先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。 |

1km ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

制限速度を案内します。

- | | |
|------|--|
| 高速道 | ♪ 1km 先 首都高速 LHシステムに注意。制限速度は 50km/h 以下です。
【制限速度を超過している場合】 ♪ 制限速度 50km/h 以下です。危険です。スピード落として。 |
| トンネル | ♪ この先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意。制限速度 50km/h 以下です。 |

500m ~ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

再度、取締機を案内します。

- | | |
|-----|--------------------------------|
| 高速道 | ♪ 500m 先 首都高速 LHシステムに注意してください。 |
|-----|--------------------------------|

- | | |
|------|---|
| トンネル | ♪ まもなく首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。
* トンネル内では「速度取締機カウントダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。 |
|------|---|



200m ~ 取締機「LHシステム」

カメラ位置を案内します。



- | | |
|-----|-------------------------------|
| 高速道 | ♪ カメラは右側です。通過速度は 50km/h 以下です。 |
|-----|-------------------------------|

警告案内終了後、待受画面にもどります。

警告案内の種類と内容

各種警告をお知らせする際に、次の警告パターンから設定できます。【➡P44】

この章では警告パターンの設定を「リアルCG警告」にした際の画像を使って紹介しています。

* 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」設定時、黄色で表示します。【➡P36】

リアルCG警告

速度取締機やGPSポイントをリアルなCG画像で表現しています。別売りのmicroSDカードにMyCellstarでリアルCG警告用画像データをダウンロードすると、速度取締機は現場の状況に沿った画像になります。（データ更新無料）



実際の取締機



リアルCG警告画像

待受画面

音声とテロップのお知らせで警告案内をおこないます。

* 待受画面「デジタルフォトレーム」[オフ]ではテロップで警告しません。

らくらくモード

簡易的な警告案内をおこないます。らくらくモードに設定した場合、音量調整のみ可能となります。

【➡P17】

GPS警告

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード
 オービス レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。		
 ループコイル 複数のループコイルを通過するのにかった時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。 * 画面はカメラの向きにより異なります。		
 Hシステム レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
 LHシステム 複数のループコイルを通過するのにかった時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。		
 NHシステム 走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のブレから走行速度を算出して違反車両を特定します。		
 信号無視監視機 信号無視の違反車両を監視します。		

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

LZ レーザー式 新型取締機

レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



トンネル出口速度 取締機

トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。

* アイコンと画面は取締機の種類により異なります。



L トンネル内速度 取締機

トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。

* アイコンは取締機の種類により異なります。



取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントです。ポイントの 1km 手前と 500m 手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

* 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。



新型 設置ポイント

主にゾーン 30 エリアに設置されている、または過去に設置された新型取締機設置ポイントを登録しています。ポイントの 500m 手前で警告します。

* 撤去や移動した跡も含みます。



警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

N Nシステム

盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取ります。ポイントの 500m 手前で警告します。



—

過積載監視 システム

路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視します。ポイントの 500m 手前で警告します。



—

A 交通検問所

一般道では道路脇に、高速道では料金所脇の高速隊詰所やサービスエリアに設置されています。ポイントの 500m 手前で警告します。



—

SPD 制限速度切替り ポイント

制限速度が切りかわる付近でお知らせします。ポイントの 500m 手前で警告します。



—

待伏せエリア

シートベルト

一時停止

飲酒

携帯電話

信号無視

一方通行

右左折禁止

通行区分違反

その他



取締りがおこなわれている可能性の高いエリア（9 種）です。ポイントの 500m 手前で警告します。

警告案内の種類と内容

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

ゾーン30

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域（ゾーン30）をお知らせします。ポイントの100m～2km（可変）で警告します。



—

事故多发エリア

事故多发路線

事故発生率の高いエリア、路線です。ポイントの500m手前で警告します。



—

高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



—

警察署

全国各地の警察署を登録しています。ポイントの500m手前で警告します。



—

交通警察隊

交通警察隊を登録しています。ポイントの500m手前で警告します。



—

急カーブ

目の急カーブや、山間部のカーブが連続している場合にお知らせします。ポイントの500m手前で警告します。

* 画面はカーブの向き・種類により異なります。



—

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

駐車禁止重点エリア

駐車禁止重点エリア

公表されている取締活動ガイドラインと弊社調査による駐車禁止エリアのため、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。ポイントの1km手前で警告します。



—

道の駅

一般道に併設されている道の駅をお知らせします。ポイントの1km手前で警告します。



—

ハイウェイオアシス

高速道に併設されているハイウェイオアシスをお知らせします。ポイントの1km手前で警告します。



—

盗難多发エリア

盗難多发ポイントが発生の多い時間帯で低速走行時にお知らせします。ポイントの1km手前で警告します。



—

冠水注意

国土交通省が発表している大雨時の道路冠水注意箇所をお知らせします。ポイントの100m～2km（可変）で警告します。



—

環状交差点

道路交通法で新たに制定された環状交差点（ラウンドアバウト）をお知らせします。ポイントの200m手前で警告します。



—

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

SA サービスエリア (スマートイン ターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているサービスエリアを登録しています。



——

PA パーキングエリア (スマートイン ターチェンジ)

全国の高速道路に併設されているパーキングエリアを登録しています。



——

EV EV充電スタンド

電気自動車用の充電設備の設置場所を 500m 手前で案内します。



——

高速道凍結注意 アナウンス

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントをお知らせします。ポイントの 500m 手前で警告します。

* 12月中旬～2月のみ。



——

県境アナウンス

県境をお知らせします。ポイントの 500m 手前で警告します。

* 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。



——

T トンネル入口案内

全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドランプ点灯を案内します。ポイントの 500m 手前で警告します。



——

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ点灯を案内しません。

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

トンネル出口案内

全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドランプ消灯を案内します。ポイントの 500m 手前で警告します。



——

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ消灯を案内しません。

IC 高速道インター チェンジ案内

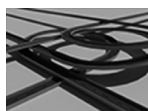
インターチェンジの手前でお知らせします。ポイントの 300m 手前で警告します。



——

JC 高速道ジャンク ション案内

ジャンクションの手前でお知らせします。ポイントの 300m 手前で警告します。



——

G 高速道ガソリンス タンド空白エリア

高速道で 100km 以上ガソリンスタンドがない区間を、ガソリンスタンドを併設しているサービスエリアなどを登録しています。ポイントの 2.5km 手前で警告します。



——

X 交番・派出所・ 駐在所

全国各地の交番、派出所、駐在所を登録しています。ポイントの 200m 手前で警告します。



——

* 音声はすべて「交番」での案内となります。

警告案内の種類と内容

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード



全国各地の消防署を登録しています。ポイントの 200m 手前で警告します。



—



全国各地の鉄道駅を登録しています。ポイントの 200m 手前で警告します。



—



記録したユーザーポイントを案内します。

[→ P50]



—



踏切付近でお知らせします。ポイントの 200m 手前で警告します。



—



学校付近でお知らせします。ポイントの 200m 手前で警告します。



—



幼稚園付近でお知らせします。ポイントの 200m 手前で警告します。



—

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード



病院付近でお知らせします。ポイントの 200m 手前で警告します。



—



全国の公園を登録しています。ポイントの 100m 手前で警告します。



—

各種無線警告

* 各種無線（350.1MHzを除く）の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト（音声）をミュート（消音）します。

* 警告画面の「無線/レーダー」で無線の受信状態を表示します。【▶P26】

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

350.1MHz

主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。



警察デジタル無線

主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。



警察活動無線

主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線

警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線

路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線

警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。



消防無線

消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。



警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

カーロケーター

警察関係車両などに搭載され、GPS 信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーロケーターを受信すると、アラームとテキストでお知らせします。



（例）カーロケ [1km 以内]

- * 本機は407.725MHzのカーロケーターのみ受信できます。
- * カーロケーターシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
- * 警察関連車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムはすべての警察関連車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
- * 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関連車両の接近をお知らせすることができません。
- * カーロケーターの感度【▶P40】が「ロー」の場合、500m以上の警察車両は受信できません。

ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。



消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。



- * 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。

新救急無線

主に東京都内で使用される救急無線です。



警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

ハイウェイ無線

各 NEXCO のパトロール車両と本部の間で使用される無線です。



—

警備無線

各警備会社で使用される無線です。



—

レッカー無線

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。



—

- * レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。
- * 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。

レーザー警告

- * レーザーの受信レベル（強・弱）はテキストで表示されます。

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

レーザー警告

レーザーをお知らせします。アラームはレーザーの強さによって変化します。



レーダー警告

- * 警告画面の「無線/レーダー」でレーダーの受信状態を表示します。【→P26】

警告内容	警告画面	
	リアル CG 警告	らくらくモード

レーダー警告

レーダーをお知らせします。アラームはレーダーの強さによって変化します。



- * 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別してお知らせします。



- * 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。
- * ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。

対向車線レーダー警告 オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。

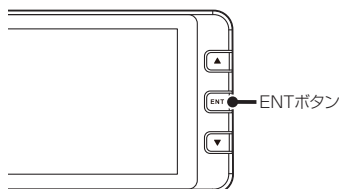


各種設定の変更

機能設定と基本設定の変更

各設定メニュー【➡P36～P47】を変更する場合は、以下の手順でおこないます。

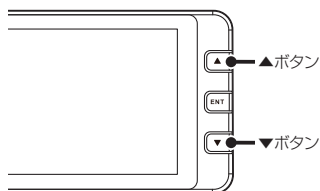
1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。



「マニュアル1」、「マニュアル2」の「基本設定」を変更したい場合は、**▲▼ボタン**を押して「基本設定」を選択し、**ENTボタン**で確定後、以下の手順でおこないます。

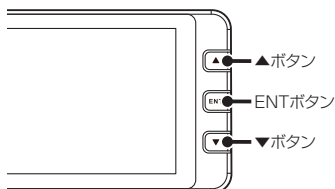
2 ▲▼ボタンを押して変更する設定メニューを選ぶ。

* ▲ボタンまたは▼ボタンを長く押し続けると、メニューが順次切りかわります。

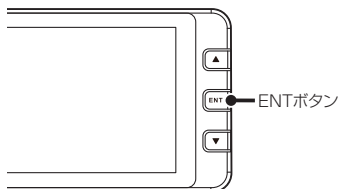


<例>
設定メニューから「待受画面」を選んだ場合

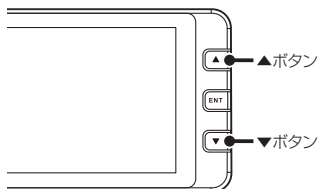
3 ENTボタンを押してカーソルを表示、▲▼ボタンで設定内容を切りかえる。



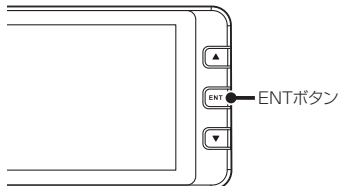
4 ENTボタンを押して、設定を確定する。



5 引き続き他の設定を変更する場合は、▲▼ボタンを押して設定メニューを選ぶ。



設定を終了して待受画面にもどる場合は、**ENTボタン**を押し続けます。また何もボタンを押さなければ、約15秒後に自動的にもどります。



機能設定一覧

設定内容を変更する手順は、**P35**をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	N システムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
新型取締機設置ポイント	新型取締機設置ポイントを警告するか設定します。
制限速度切り替え	制限速度が切りかわるポイントを警告するか設定します。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
高速道速度取締機予告	都市間高速道上（首都高速など都市高速を除く）の速度取締機を約 5km 手前で警告するか設定します。 * 分岐や合流では案内しない場合があります。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
ゾーン30	ゾーン 30 に設定された区域を警告するか設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
高速道逆走注意エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。
トンネル案内	全長 1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた 3 つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 * 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。【➡P16】
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照	
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2			
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。	－
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール	: 高速道 / 一般道に対して警告します。	P29
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	ハイウェイ シティ	: 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。	P29
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オフ	: 警告しません。	P29
	オン	オン	オフ	オン	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P29
	オール	標準	標準	標準	オール 標準 オフ	: すべてのポイントに対して警告します。 : 制限速度が下がるポイントのみ警告します。 : 警告をしません。	P29
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。 : 警告しません。	P29
	オン	オン	オン	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P27
	オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して警告します。 : 高速道に対して警告します。 : 一般道に対して警告します。 : 警告しません。	P30
	オール	オール	ハイウェイ	シティ	オフ	: 警告しません。	P29
	オン	オン	オフ	オフ			P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ			P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 案内します。 : 案内しません。	P31
	オン	オフ	オフ	オフ			P31
	オール	オフ	オフ	オフ	オール	: 高速道 / 一般道に対して案内します。	P30
	オール	オフ	オフ	オフ	ハイウェイ シティ	: 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。	P30
	オール	オフ	オフ	オフ	オフ	: 案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P30
	オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P31
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 警告します。 : 警告しません。	P31

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、**P35**をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
踏切	踏切をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
幼稚園	幼稚園をお知らせするか設定します。
病院	病院をお知らせするか設定します。
公園	公園をお知らせするか設定します。
冠水注意	冠水注意をお知らせするか設定します。
環状交差点	環状交差点をお知らせするか設定します。
EV充電スタンド	EV 充電スタンドをお知らせするか設定します。
高速道GS(ガソリンスタンド) 空白エリア	高速道ガソリンスタンド空白エリアをお知らせするか設定します。
レーダー感度	レーダーの受信感度を設定します。
L.S.C.	レーダー警告音を自動的にキャンセルする速度を設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。【➡P16】
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容		参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2			
	オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P30
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: 案内します。 : 案内しません。	P31
	オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対して案内します。 : 高速道に対して案内します。 : 一般道に対して案内します。 : 案内しません。	P31
	オン	オフ	オフ	オフ			P31
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P32
	オン	オフ	オフ	オフ			P30
	オン	オフ	オフ	オフ			P30
	オール	オフ	オフ	オフ	オール ハイウェイ シティ オフ	: 高速道 / 一般道に対してお知らせします。 : 高速道に対してお知らせします。 : 一般道に対してお知らせします。 : お知らせしません。	P31
	オン	オフ	オフ	オフ	オン オフ	: お知らせします。 : お知らせしません。	P31
	エクストラ	エクストラ	エクストラ	エクストラ	オート エクストラ ウルトラ スーパー	: 受信感度が自動的に変化します。 : 受信感度を「高」に固定します。 : 受信感度を「中」に固定します。 : 受信感度を「低」に固定します。	—
	30 キロ	30 キロ	50 キロ	30 キロ	30 キロ 40 キロ 50 キロ 60 キロ オフ	: 30km/h 以下のときにキャンセルします。 : 40km/h 以下のときにキャンセルします。 : 50km/h 以下のときにキャンセルします。 : 60km/h 以下のときにキャンセルします。 : L.S.C. を設定しません。	—

機能設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、P35をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
新救急無線	救急無線を警告するか設定します。
ハイウェイ無線	ハイウェイ無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。【➡P16】
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
	オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ : 受信感度を 1km 範囲に広げます。 感度ロー : 受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ : カーロケを設定しません。	P33
	オン	オン	オン	オン		P33
	オン	オン	オン	オン		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ	オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P34
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P33
	オン	オフ	オフ	オフ		P34
	オン	オフ	オフ	オフ		P34

基本設定一覧

設定内容を変更する手順は、**P35**をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
待受画面	待受状態のときに表示される画面を設定します。
OBDII 車両メーカー	<p>ご利用の車両メーカーを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 必ず弊社ホームページ (https://www.cellstar.co.jp) よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。 * 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。
OBDII メモリーリセット	OBD IIの設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。
OBDII 燃料単価	<p>1 リッターあたりの燃料費を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。
OBDII 満タン燃費補正	<p>走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。 * 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。
カスタム1	待受画面カスタム 1 の表示項目を変更します。
カスタム2	待受画面カスタム 2 の表示項目を変更します。
トヨタHEV	待受画面トヨタ HEV の表示項目を変更します。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
画面 明るさ 昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ 夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
災害・危機管理通報設定(最優先) 災害・危機管理通報設定(優先) 災害・危機管理通報設定(通常)	災害・危機管理通報機能の通報区分ごとに割り込みの有無を設定します。

- * 警告パターンが「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
- 項目を変更する場合は、あらかじめ他の警告パターンに切りかえてください。【⇒P17】
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。
- * の部分は、オプションのOBD II アダプターを取り付けた際に表示される項目です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
				デジタルメーター / アナログメーター / 衛星情報 / デジタル時計 / アナログ時計 / エコドライブ / 使用状況表示 / エリアビュー / カスタム 1 / カスタム 2 / トヨタ HEV / 災害・危機管理通報 / デジタルフォトフレーム / G モニター / 緯度経度 / オフ	P18 } P19
			アナログ時計		
			未設定	未設定 / トヨタ（レクサス）HEV / トヨタ（レクサス） ニッサン 1 / ニッサン 2 ホンダ 1 / ホンダ 2 ミツビシ / マツダ / スバル / スズキ / スズキ 1 / ダイハツ * トヨタ（レクサス）HEVは、オプションのOBD II ア ダプターをトヨタ（レクサス）のハイブリッド車に 接続した際に選択できます。 * スズキ1は、オプションのOBD II アダプターをスズ キ車に接続した際に選択できます。	P58
			—	開始 : 設定をリセットします。	P22 } P25
			100 円	リッター単価	—
			—	満タン給油時に開始 走行距離 給油量 補正完了	P59
			【⇒P19】	—	P20
			【⇒P19】	—	P20
			【⇒P19】	—	P20
			3 秒	3 秒 : 3 秒ごとに画像を切りかえます。 5 秒 : 5 秒ごとに画像を切りかえます。 10 秒 : 10 秒ごとに画像を切りかえます。 30 秒 : 30 秒ごとに画像を切りかえます。	P19
			1	1 : 画面の輝度を最大にします。 ↓	—
			4	3 : 画面の輝度を標準にします。 ↓ 4 : 画面の輝度を最小にします。	—
			最優先 優先 通常	: オン : オン : オフ オン : 割り込みます。 オフ : 割り込みません。	P53 } P54

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、**P35**をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
災害・危機管理通報音	危機管理通報を割り込んだ際に警告するアラーム音を設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 * 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 * 別売りの microSD カードにリアル CG 警告用画像データをダウンロードすると、取締機の設置場所に合わせたリアルな CG 画像になります。新設の取締機も随時更新します。（データ更新無料）
レーザー受信	レーザーを受信するか設定します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 * 設定をオンにした場合、待受時間が約 1 分間経過すると実行します。
停車時警告キャンセル機能	信号待ちなどで車両が停止（0km/h）の時、すべての警告動作をおこなわないように設定します。
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 * 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内 : 電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 ・長距離走行案内 : 電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 ・ヘッドランプ点灯案内 : 日没時刻にお知らせします。 ・居眠り注意 : 電源が入ってから 1 時間後、午前 0 時から 4 時までの間、30 分ごとにお知らせします。 * 個別のオン/オフの設定はできません。 * マナーモード中はお知らせしません。
GPS測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。

- * 警告パターンが「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ他の警告パターンに切りかえてください。【➡P17】
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
アラーム 1				アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	P53
オフ				オン : 自動で道路の種類を判別します。 オフ : 自動で道路の種類を判別しません。	—
リアル CG 警告				リアル CG 警告 : リアル CG 警告で警告します。 待受画面 : 音声のみのお知らせで警告案内をおこないます。 らくらくモード : 簡易的な警告案内をおこないます。	P26 P28
オン				オン : 受信します。 オフ : 受信しません。 オート : 車の停車時や低速域でレーザ警告しません。	P34
オフ				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	P52
オフ				オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	—
オフ				オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	—
オフ				オン : キャンセルします。 オフ : キャンセルしません。	P53
オン				オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	P14
オン				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	—
オン				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	—
オン				オン : 警告します。 オフ : 警告しません。	P14
オフ				オン : お知らせします。 オフ : お知らせしません。	—

基本設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、**P35**をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
速度アラーム	走行速度が超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
逆走警告	高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合に、ボイス（音声）またはアラーム音でお知らせするか設定します。 * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報をお知らせするか設定します。
表示速度補正	車両のスピードメーターと GPS や OBD II から取得されるセーフティレーダーの速度表示の誤差を補正します。 * 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、リアル CG 警告用画像および公開交通取締情報のバージョンを表示します。 各種データやリアル CG 警告用画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態にもどします。
本体ソフトウェアの情報	本体ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
取扱説明書QRコード表示	取扱説明書の PDF をダウンロードする QR コードを表示します。
MyCellstarアプリDL QRコード表示	MyCellstar+Sync アプリをダウンロードする QR コードを表示します。

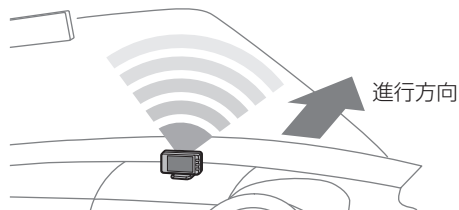
- * 警告パターンが「らくらくモード」の場合は、基本設定の項目は変更できません。
項目を変更する場合は、あらかじめ他の警告パターンに切りかえてください。【▶P17】
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル 1	マニュアル 2		
	オフ			30 キロ : 30km/h を超えた場合、警告します。 40 キロ : 40km/h を超えた場合、警告します。 50 キロ : 50km/h を超えた場合、警告します。 60 キロ : 60km/h を超えた場合、警告します。 70 キロ : 70km/h を超えた場合、警告します。 80 キロ : 80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ : 90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ : 100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ : 110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ : 120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ : 130km/h を超えた場合、警告します。 オフ : 警告しません。	—
	アラーム 1			アラーム 1 アラーム 2 アラーム 3	—
	ボイス			ボイス アラーム 1 アラーム 2 オフ : お知らせしません。	P52
	ボイス			ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ : お知らせしません。	—
	オフ			オン : 電源を入れたとき、走行している市区町村 がかわったときお知らせします。 オープニング時 : 電源を入れたときのみお知らせします。 オフ : お知らせしません。	P51
	+0%			+0% : 補正しません。 +3% : 速度 103km/h までの差を補正します。 +5% : 速度 105km/h までの差を補正します。 +7% : 速度 107km/h までの差を補正します。 +10% : 速度 110km/h までの差を補正します。	—
	—			ユーザーポイント プリセットポイント レーダーキャンセルエリア	P49 } P51
	—			—	P50
	—			本体初期化	P56
	—			—	—
	—			—	P56
	—			—	P65

レーザー受信機能

レーザー受信について

本機は、レーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。



レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況を元に、受信レベルを2段階（強・弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

「レーザーを受信しました」+効果音（強・弱）

レーザー受信に関する注意事項

- レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・降雪時、ワイパー動作で拭拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

レーザー式オービス

カメラ
フラッシュ



レーザー光
レーザー光は指向性が高く、拡散しません。

レーザー光を車両に向け発射して、反射光による速度測定をおこないます。



レーザー式オービスは、GPSデータに登録されている場合、高速道路は2km先、一般道は1km先から「レーザー式新型取締機」として警告します。

* レーザー光からレーザー式オービスの設置位置や距離を特定することはできません。

もっと
使いこなす

レーザー受信機能

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「GPSを測位しました」とお知らせします。

GPS 測位状態の確認

GPSの測位状態は、画面の「GPS」で確認できます。
[→P18]

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビル谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPS測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ アドバイス

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。



準天頂衛星みちびき

準天頂衛星みちびきにより、サブメーター級測位補強情報受信に対応。また、災害・危機管理通報サービスを受信することができます。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

* 最大で100箇所のGPS警告ポイントを消去できます。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に▼ボタンを約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

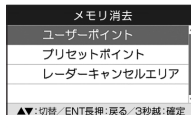
* 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「プリセットポイント」を選び、「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



✓ アドバイス

消去した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

もっと
使いこなす

GPSを利用した機能

ユーザーポイント

ユーザーポイントを記録すると、GPS警告でユーザーポイントとして案内します。【→P32】記録したポイントは1km先から案内します。

* 最大で100箇所のユーザーポイントを記録できます。

ユーザーポイントの記録

記録したいポイントで▼ボタンを約1秒間押し続けます。

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 (自車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
ポイント記録失敗 (走行データなし)	ユーザーポイント記録 できません。

✓ アドバイス

- 制限速度の設定はできません。
- 記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- 記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーポイントの個別消去

設定したユーザーポイントのGPS警告動作中に、▼ボタンを約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

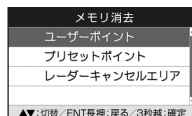
ユーザーポイントの全消去

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「メモリ消去」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「ユーザーポイント」を選び、「ユーザーポイント消去しました」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



✓ アドバイス

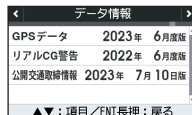
ユーザーポイントは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

GPSデータとリアルCG警告用画像、公開交通取締情報のバージョン確認

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「データ情報」を選択する。

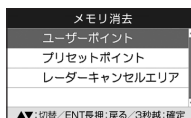


* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。



レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中に**▲ボタン**を約1秒間押し続けます。

* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 (自転車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 (その他の理由)	レーダーキャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信状態は、警告案内画面の「無線/レーダー」で確認できます。【→P26】

レーダーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内で**▲ボタン**を約1秒間押し続けます。

レーダーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選び、「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。

✓ アドバイス

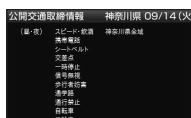
- レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。
- レーダーキャンセルエリアのポイントが100箇所を超えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示します。

- 事前に「MyCellstar」を使って自転車位置の初期設定をおこない、最新のデータをmicroSDカードにダウンロードする必要があります。
- 自転車位置を特定できない場合、初期設定の自転車位置での情報表示をおこないます。

1 **ENTボタン**を押し続ける。



2 通常の画面にもどる場合は、**ENTボタン**を押し続ける。

✓ アドバイス

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- 基本設定の「公開交通取締情報表示機能」をオンまたはオープンニング時に設定する必要があります。【→P46】

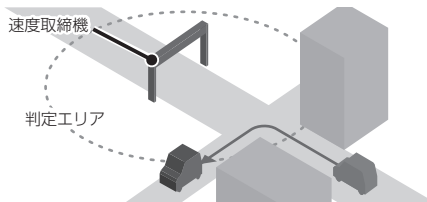
もっと
使いこなす

GPSを利用した機能

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーポイントを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

例) ♪取締機回避しました。

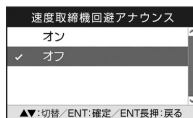


1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

*「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

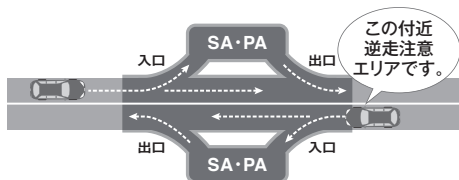
2 ▲▼ボタンを押して「速度取締機回避アナウンス」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「オン」「オフ」を選び、ENTボタンを押す。



高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



逆走警告機能

高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合にボイス（音声）またはアラーム音でお知らせします。

- * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
- * 逆走警告をお知らせしない場合や誤ってお知らせする場合がありますので本機能が動作した際は、機能を過信せず、スピードを抑えるとともに、落ち着いて周囲の状況を確認して走行してください。



逆走警告の設定

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

*「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「逆走警告」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して警告音の種類を選び、ENTボタンを押す。



ボイス/アラーム1/
アラーム2/オフ

停車時警告キャンセル機能

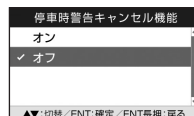
信号待ちなどで車両が停止（0km/h）のとき、すべての警告動作をおこなわないように設定できます。

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「停車時警告キャンセル機能」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「オン」「オフ」を選び、ENTボタンを押す。



災害・危機管理通報設定

待受画面と警告中に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

* 警告中は「最優先」の情報のみ割り込みます。

* 設定モードなど本機の操作中は割り込みしません。

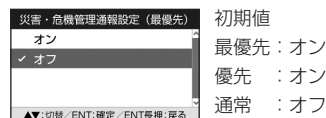
1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「災害・危機管理通報設定（最優先/優先/通常）」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「オン」「オフ」を選び、ENTボタンを押す。

通報区分ごとに割り込みの有無を設定できます。



災害・危機管理通報音

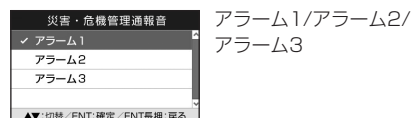
割り込んだときに出力されるアラーム音を設定できます。

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「災害・危機管理通報音」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押してアラーム音の種類を選び、ENTボタンを押す。



災害・危機管理通報機能

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」を受信します。また、現在地に
関係する災害・危機管理通報の割り込み通知機能について「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。
【→P53】

- * GPS で現在地が取得できない場合は割込通知機能は動作しません。
- * 災害情報は気象庁が発表しています。
- * 危機管理情報は内閣府などによるもので2023年1月現在運用されておりません。
- * 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

通報区分「通常」は、初期設定では「オフ」となっています。

通報区分	災害種別	条件
最優先	緊急地震速報	—
	津波	・津波警報 ・大津波警報
	震源	—
	震度	—
	南海トラフ地震	—
	北西太平洋津波	—
優先	火山	以下のいずれか ・レベル4（高齢者等避難） ・レベル5（避難） ・山麓厳重警戒 ・居住地域厳重警戒 ・噴火警報：避難等 ・噴火警報：当該居住地域厳重警戒 ・噴火警報：当該山麓厳重警戒 ・噴火 ・噴火したもよう
	降灰	—
	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか ・氾濫警戒情報 ・氾濫危険情報 ・氾濫発生情報
	津波	・津波無し ・警報解除
	火山	以下のいずれか ・噴火警報 ・火口周辺警戒 ・噴火警報（周辺海域） ・レベル2（火口周辺規制） ・レベル3（入山規制） ・火口周辺危険 ・入山危険 ・海上警報（噴火警報） ・周辺海域警報 ・噴火警報：入山規制等 ・火口周辺警報：入山規制等 ・噴火警報（周辺海域）：周辺海域警戒 ・噴火警報：火口周辺警戒 ・火口周辺警報：火口周辺警戒 ・噴火予報：警報解除 ・噴火予報 ・レベル1（活火山であることに留意） ・活火山であることに留意 ・海上警報（噴火警報解除） ・海上警報（噴火予報） ・活火山であることに留意（海底火山）
通常	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	—
	火山	—

もつ
使う
GPSを利用した機能

その他の機能

マナーモード

レーダー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 ▲ボタンと▼ボタンを同時に、約1秒間押し続け、マナーモード設定画面に切りかえる。

2 ▲▼ボタンを押して「オン」「オフ」を選び、ENTボタンを押す。



設定変更をおこなわない場合は、数秒後、待受画面にもどります。

✓ アドバイス

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- ・時報アナウンス
- ・日差し注意
- ・速度アラーム
- ・安全運転アナウンス

ディマー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

* 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

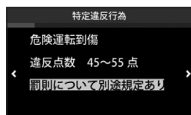
レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

* 設定は不要です。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくら反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 ▼ボタンを約3秒以上押し続ける。
ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



2 ▲▼ボタンを押して表示内容を切りかえる。

3 通常の画面にもどる場合は、ENTボタンを押し続ける。

✓ アドバイス

- ・ディスプレイに表示される内容は、実際のものと異なる場合があります。
- ・すべての交通違反は登録されていません。

ロード自動選択一時切りかえ

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切りかえることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

走行している道路種を変更したいときに、▲ボタンを約3秒以上押し続けます。

▲ボタンを押すたびに、「オール」、「ハイウェイ」、「シティ」の順に切りかわります。

* ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。

もっと
使いこなす

その他の機能

取扱説明書QRコード表示

取扱説明書（本書）のPDFをダウンロードするQRコードを表示できます。表示には、PDFを表示するビューアが必要になります。

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「取扱説明書QRコード表示」を選び、ENTボタンを押す。

本機の画面にQRコードが表示されます。QRコードをスマートフォンで読み取り、取扱説明書のPDFを表示させることができます。



* 上の画像は実際のQRコードではありません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態にもどります。

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「初期化」を選び、ENTボタンを押す。

3 「初期化開始」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ アドバイス

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確立するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

本体ソフトウェア更新機能

本機の本体ソフトウェア（ファーム）を更新することができます。本体ソフトウェアが修正されました、弊社Webサイトに公開します。
<https://www.cellstar.co.jp/>

最新データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、電源を入れると更新を開始します。更新が完了すると本機は再起動します。

✓ アドバイス

- 本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

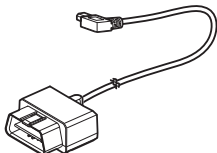
OBD II を利用した機能

OBD II について

オプションのOBD II アダプターを使用して本機を接続することで、車両の簡易故障診断、OBD II から得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBD II からの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

OBD II アダプター

車両に適合するOBD II アダプターを使用してください。



本機で利用できるオプションのOBD II アダプターは、弊社ホームページのOBD II アダプター適合表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

⚠ 注意

- ・本機にセルスター製以外のOBD II アダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- ・一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- ・OBD II アダプターを接続してパワー（イグニッション）スイッチをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

OBD II とは？

On-Board Diagnostics II の略で、車両に搭載されたコンピュータがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

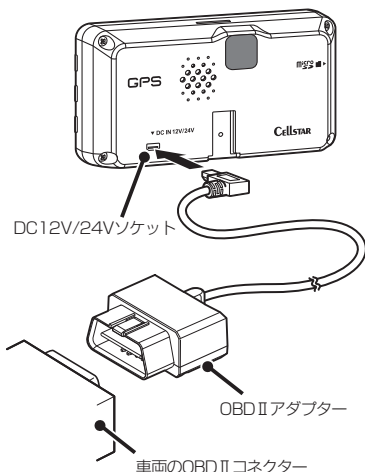
OBD II の接続方法

車両のOBD II コネクターを探して、オプションのOBD II アダプターを接続してください。

- ＊ パワー（イグニッション）スイッチがOFFの状態でも本機の電源がONになります。
- ＊ 車両のOBD II コネクターへの接続方法は、オプションのOBD II アダプターに付属の取扱説明書とOBD II 適合表を参照してください。

✓ アドバイス

- ・車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- ・接続後、必ず「車両メーカー」の設定 [➡P58] をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源がOFFになります。



もっと
使いこなす

OBD II を利用した機能

⚠ 注意

- ・配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- ・コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、車両からOBD II アダプターを取りはずしてください。

車両メーカーの設定

オプションのOBDD II アダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBDD II から車両情報を取得することができます。

* OBDD II 車両メーカー未設定時は、設定喚起メッセージ画面が表示されつづけます。

P42のOBDD II 燃料単価、OBDD II 満タン燃費補正、OBDD II 待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

✓ アドバイス

- 必ず弊社ホームページ (<https://www.cellstar.co.jp>) よりOBDD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBDD II を接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

⚠ 注意

- OBDD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずパワー（イグニッション）スイッチをONにした状態でおこなってください。

3 ▲▼ボタンを押して対応する車両メーカーを選び、ENTボタンを押す。



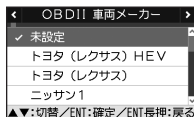
<例>

設定内容から「マツダ」を選んだ場合

1 ENTボタンを押して設定メニュー画面に切りかえる。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 ▲▼ボタンを押して「OBDD II 車両メーカー」を選び、ENTボタンを押す。



OBD II 満タン燃費補正

より正確な燃費を算出するために、走行距離と給油量を本機に入力します。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

*「OBD II 車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

燃費補正の方法

1 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア (0 km) にする。

2 走行を開始する前に、**ENTボタン**を押して設定メニュー画面に切りかえる。

*「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

3 **▲▼ボタン**を押して「OBD II 満タン燃費補正」を選び、**ENTボタン**を押す。

4 **▼ボタン**を押して「満タン給油時に開始」を選び、**ENTボタン**を押す。



5 100km以上走行した時点で、燃料をふたび満タンに給油する。

6 走行を開始する前に、手順2から3までを参照し「OBD II 満タン燃費補正」を選ぶ。



7 車両のトリップ・メーターの走行距離を入力して**ENTボタン**を押す。

数値の桁移動、数値の入力は**▲▼ボタン**でおこないます。



8 満タンに補給した給油量を入力して**ENTボタン**を押す。

数値の桁移動、数値の入力は**▲▼ボタン**でおこないます。



9 「完了」を選び、**ENTボタン**を押す。



✓ アドバイス

正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、**ENTボタン**を長押しすることで、補正をキャンセルすることができます。

もっと
使いこなす

OBD II を利用した機能

MyCellstar について

MyCellstar は、パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリを使用して次の機能を利用できます。

各種データダウンロード

GPS データ、リアルCG 警告画像データ、公開交通取締情報データをダウンロードできます。

デジタルフォトフレーム

お好みの画像をデジタルフォトフレームに設定して表示できます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

本体の設定

パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリ上でASSURA の設定ができます。

各設定の説明を見ながら簡単に設定ができます。

* すべての設定はできません。

詳しくはMyCellstar のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ パソコンの推奨環境

- OS : Windows (8/10)
Macintosh (MacOS12)
- CPU : Intel Core2 Duo 相当/Apple M1相当
- メモリ : 1GB 以上
- グラフィックメモリ : 256MB 以上

■ スマートフォンの推奨環境

- OS : Android 6.0 ~ 9.0
 - * iOS、Android4.4には対応していません。
 - * OSの仕様によりSDカードの書き込み権限の設定が必要です。
 - * Android12は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
 - * スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

パソコン（クラウド）でMyCellstarを利用

GPS データをダウンロードする場合

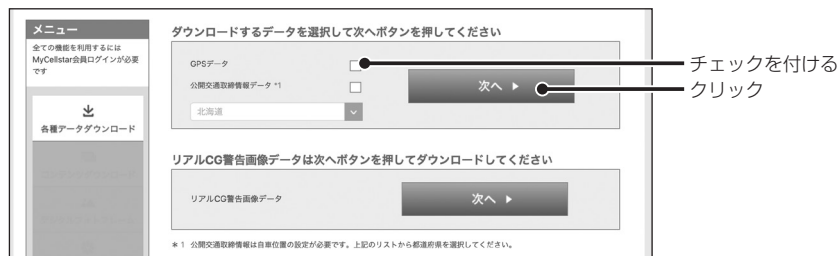
- 1 ブラウザでMyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開く。



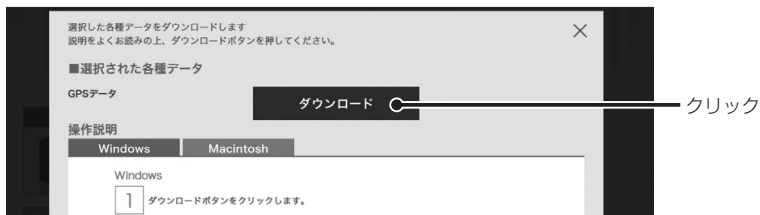
- 2 リストからVA-04Rを選択し、「保存」をクリックする。



- 3 GPSデータにチェックを付け、【次へ】ボタンをクリックする。



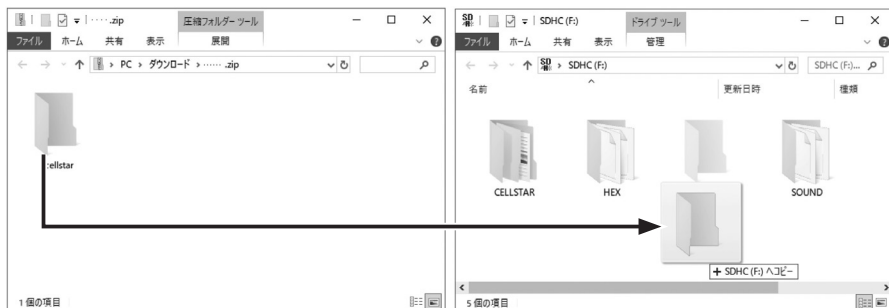
4 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



5 ダウンロードされたGPSデータ（ZIPデータ）を開く。



6 GPS データ内の「cellstar」フォルダごとと市販のmicroSDカードにコピーする。



GPSデータ内

microSDカードのルートディレクトリ

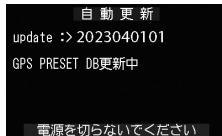
最新のGPSデータが入ったmicroSDカードができあがります。

GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。【➡P61】

1 セーフティレーダーの電源が入っていないことを確認し、最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。【➡P13】

2 電源を入れる。
自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。



* 途中、メッセージがかわります。

GPSデータのバージョンを確認します。【➡P50】



データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。
再度、自動的にデータの更新が開始します。



* それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

3 必要であればmicroSD カードを取り出す。【➡P13】

リアルCG 警告画像、公開交通取締情報は、SD カード内のデータを読み込むため、更新プログラムは起動しません。

パソコンとスマートフォンで本体の設定

パソコン（クラウド）で本体の設定をする場合

* 会員登録をおこなうと、設定情報をクラウドに保存することができます。

- 1 ブラウザで MyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開き、VA-04Rを選択する。



- 2 メニューから「本体の設定」をクリックする。



- 3 説明画像を参考に設定を変更する。

- 4 【次へ】ボタンをクリックする。



- 5 【ダウンロード】ボタンをクリックする。



- 6 ダウンロードされた設定データ（ZIPデータ）を開き、「cellstar」フォルダごとmicroSDカードにコピーする。

- 7 設定データが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入し、本機を起動する。
本機に自動で設定データが読み込まれ、設定値が変更されます。

スマートフォン（アプリ）でGPSデータ更新や本体の設定をする場合

1 「MyCellstar+Sync」をダウンロードしてインストールする。



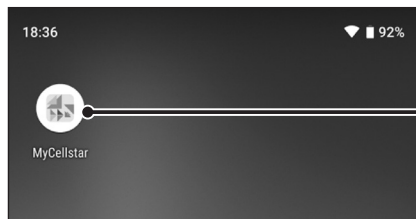
QRコード

設定メニュー>MyCellstarアプリDL QRコード表示 でQRコードを表示し、スマートフォンで読み込むとアプリのダウンロードページが開きます。

* QRコードが開けない場合、Android OSはPlayストアからMyCellstar+Syncをダウンロードしてください。

* 「マニュアル1」または「マニュアル2」の場合は、先に「基本設定」を選びます。

2 MyCellstar+Sync を起動する。



MyCellstar+Sync を起動する

3 製品一覧からVA-04Rを選択し、メイン画面を表示する。



スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

もっと
使いこなす

MyCellstar

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。
<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・DC12V/24Vが入力されていますか。 ・本体とDCコードがはずれていませんか。 ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。 	P12
機能設定が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ・「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。 	P16
GPS 信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ・GPS信号は受信可能ですか。 	P10～P11 P49
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・GPS信号は受信可能ですか。 ・GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。 	P10～P11 P49
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録されていない速度取締機の可能性があります。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ・取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。 	P36
GPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・設定が「オフ」になっていませんか。 	P36～P41
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ・ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。 	P44
制限速度切り替えポイントのGPS 警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・制限速度切り替えポイントの設定が「標準」で制限速度のあがる地点で警告しない設定になっていませんか。 	P36
何もなしなのにレーダー警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ・速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 < 同じ電波を使用している機器例 > <ul style="list-style-type: none"> ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTT の通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 < 対処 > <ul style="list-style-type: none"> レーダーキャンセルエリア 	P51

症状	考えられる原因	参照
レーザーが受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ・「レーザー受信」の設定が「オフ」になっていませんか。 	P44
	<ul style="list-style-type: none"> ・レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。 ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。 ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。 ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。 ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。 ・降雪時、ワイパー動作で拭拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。 ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。 	P48
ユーザーポイントをお知らせしない	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントは記録されましたか。 ・反対方向などから走行していませんか。 	P50
L.S.C. 機能がはたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ・L.S.C. 機能が「オフ」になっていませんか。 	P38
	<ul style="list-style-type: none"> ・OBD II アダプターなしでのGPS未測位の状態ではありませんか。 	P49
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。 	—
ディスプレイに表示跡や色むらがある	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。 	—
350.1MHz を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ・350.1MHz の設定が「オフ」になっていませんか。 	P40
カーロケーターを受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ・カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 	P40
	<ul style="list-style-type: none"> ・カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 ・カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。 	
OBD II の車両のスピードメーターと一致しない	<ul style="list-style-type: none"> ・一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することで調整することができます。 	P46
OBD II 接続時の待受画面で表示されない項目がある	<ul style="list-style-type: none"> ・車両によって表示できる項目が異なります。OBD II 適合表をご確認ください。 	P58
OBD II 接続時、スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	<ul style="list-style-type: none"> ・車両によってスロットル開度がアイドリング状態でも 0% 表示しない場合があります。 	—
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスプレイモードになっています。お客様相談窓口にご連絡ください。 	裏表紙

その他

フォントに関して

本製品には、(株) リムコーポレーションのスケラブルエンジン (RT++) を使用しております。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
 - 受信方式 : 34ch パラレル受信
 - 受信周波数 : 1575.42MHz、1598.0625MHz ~ 1605.375MHz
- レーダー受信部
 - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
 - 受信周波数 : Xバンド、Kバンド
- レシーバー部
 - 受信方式 : Low-IF image rejection architecture
 - 受信周波数 : UHF330 ~ 470MHz、VHF154 ~ 162MHz
- センサー : 加速度センサー
- 電源電圧 : DC12V/24V
- 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
(UHF/VHF部 : -10℃ ~ +60℃)
- サイズ : 104 (W) × 21 (D) × 54 (H) mm
*突起部除く
- 重量 : 105g
- 表示部 : MVA液晶

* 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

* 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りがひんばんにおこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報をごございましたら、弊社カスタマーサービスまたは e-メールなどでお知らせいただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス



0570-006867 (ナビダイヤル)



0120-75-6867 (フリーダイヤル)

(携帯電話・PHS よりおかけの方は、0570-006867)

e-メール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <https://www.cellstar.co.jp>

* 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理に関して

■修理に必要なもの

- 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- 修理する製品

■保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

- * ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■修理受付票に関して

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■修理をご依頼される前に

- 1 故障かな？と思ったらを参考に故障かどうかをご確認ください。【▶P66】
- 2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。
- 3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- * ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- * セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付してください。
- * 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■修理の流れ

- 1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

 0570-006867（ナビダイヤル）

 0120-75-6867（フリーダイヤル）

【受付時間】 9：00～18：00

（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用にならない場合:0570-006867

- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意のうえでおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

- 2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- * 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- * 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- * 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- * 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータとリアルCGの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させた更新用データを作成しております。

GPSデータ：毎月更新

リアルCG：不定期更新

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■データ更新は選べる3プラン [入会金・年会費不要]

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

何回でもダウンロード可

無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを弊社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1 枚

有料

* 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を弊社に送っていただき弊社で更新を実施します。

1 回

有料

お買い求めになった販売店、弊社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態にもどってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

- * 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
- * プランによっては、別途送料が必要です。
- * お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。
- * microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ
お受け取りになり、保証内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。【➡P71】

製品名：VA-04R	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	保証期間 3年 お買い上げ 年月日から 3年間有効
ご住所：	
お電話：	

以下の場合には保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧バッテリー・ディスプレイ・microSDカードなど消耗品および付属品の交換
- ⑨本証の提示がない場合
- ⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

- ・ 取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ 本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項


設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入のうえ、お客様へお渡しください。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス
【受付時間】9:00～18:00（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

 **0570-006867**（ナビダイヤル）

 0120-75-6867（フリーダイヤル）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルが

ご利用にならない場合：0570-006867

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社（代）
【受付時間】9:00～18:00（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）
TEL.046-273-1100（代） / FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問
（FAQ）より質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

- 北海道地区 札幌営業所
〒004-0842 北海道札幌市清田区清田二条3-2-1
TEL.011-882-1225（代） / FAX.011-881-7251
- 東北地区 仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158
TEL.022-218-1100（代） / FAX.022-218-1110
- 北関東・新潟地区 水戸営業所
〒310-0903 茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911（代） / FAX.029-255-1420
- 関東地区 本社
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29
TEL.046-273-1100（代） / FAX.046-273-1106

- 東海・北陸地区 名古屋営業所
〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1
TEL.052-307-5733（代） / FAX.052-307-5737
- 関西・中国・四国地区 大阪支店
〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7
TEL.072-722-1880（代） / FAX.072-722-5575
- 九州・沖縄地区 福岡営業所
〒811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101（代） / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【全国自動車用品工業会会員】【一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員】
【一般社団法人日本自動車部品工業会会員】【東京都自動車部品組合会員】

<https://www.cellstar.co.jp>

CellSTAR® セルスター工業株式会社